

国リ自発第 60号
平成30年8月1日

関係各位

国立障害者リハビリテーションセンター
自立支援局長 森 浩一
(公印省略)

平成30年度頸髄損傷者に対するリハビリテーション研修会開催のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から当センターの運営及び障害者福祉に関しまして、特段のご高配を賜り誠にありがとうございます。

さて、この度、標記研修会を開催することといたしました。

つきましては、貴下職員・会員の皆様等へ研修会をご紹介いただくとともに、ご多忙中とは存知ますが、是非、ご参加いただきたくご案内を申し上げます。

平成30年度頸髄損傷者に対するリハビリテーション研修会開催のご案内

今年度は、「頸髄損傷者のリハビリテーションアプローチの実際」をテーマに、頸髄損傷者の自立訓練に関する基礎知識や実践場面でのノウハウを共有し、頸髄損傷者リハビリテーションの普及、発展に寄与することを目的に研修を企画しましたので、ご参加をお待ち申し上げます。

1 開催日時

- ① 1日目：平成30年12月1日（土） 10時00分～15時30分
- ② 2日目：平成30年12月2日（日） 9時00分～12時30分

2 会場

国立障害者リハビリテーションセンター（本館・講堂等）
埼玉県所沢市並木4-1

3 参加対象者

頸髄損傷者に対するリハビリテーションへ関わっている又は関わる見込みのある医師、理学療法士、作業療法士、看護師、介護福祉士、社会福祉士等の専門職の方

4 定員 1日目：250名、2日目：80名

5 参加費 無料

6 主催：国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局
共催：自立支援局別府重度障害者センター

7 申込み方法

当センターホームページから参加申込書（電子ファイル）をダウンロードし、必要事項を記入し、平成30年11月1日（木）までに、メールに参加申込書を添付してお申込み下さい。
当センターホームページ URL：<http://www.rehab.go.jp/>
申込先メールアドレス E-mail：keisonriha@rehab.go.jp

【参加決定のお知らせについて】

- ① 1日目、2日目とも、定員を超えた時点で締め切らせていただきます。
- ② 2日目は、希望者が定員を超えた場合には、1法人あたりの参加人数を制限させていただきますので、あらかじめご承知ください。（同法人内2名まで）
- ③ 参加申込みをされた方のうち参加決定者のみ、後日、ご案内書を送付させていただきます。

8 問合せ先（事務局）

国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局
第二自立訓練部 肢体機能訓練課 研修会事務局 担当 春日井
〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1
TEL：04-2995-3100（代表）内線：3703・3705
E-mail：keisonriha@rehab.go.jp（事務局専用）

9 プログラム

平成30年12月1日(土) 基調講演・講演・部門別発表

9:30~10:00	受付
10:00~10:10	開会挨拶
10:10~11:10 (60分)	基調講演 「頸髄損傷者の医学的管理について」 国立障害者リハビリテーションセンター総長 飛松 好子
11:10~11:20	休憩
11:20~12:10 (50分)	講演 「頸髄損傷者支援施設におけるロボット技術を応用した支援機器の活用に関する調査について」 国立障害者リハビリテーションセンター研究所障害工学研究部長 東 祐二
12:10~13:20	昼休み
13:20~15:20 (120分)	部門別発表「頸髄損傷者の機能訓練の実際」 総論：自立訓練（機能）の概要 各論：理学療法の概要 作業療法の概要 リハビリテーション体育の概要 自動車訓練の概要 職能訓練の概要 (質疑応答)
15:20~15:30	閉会挨拶

平成30年12月2日(日) セミナー

8:45~9:00	受付
9:00~12:15 (195分)	肢体機能訓練の紹介(4グループ) ・理学療法 車椅子ベッド間の前方移乗動作実演、口ホクッション調整実演・実技 ・作業療法 食事支援の実技、トイレ・浴室の紹介 ・リハビリテーション体育 車椅子操作技術の紹介・実技 ・自動車訓練 運転評価機器・訓練用自動車の紹介 ・看護 頸髄損傷看護プログラムの紹介 ・介護 介護入浴の紹介(模擬介助)
12:15~12:30 (15分)	質疑応答